

伊勢湾台風写真台帳



写真名称：木曽岬村田代の木曽川左岸の破堤箇所を上流側から望む		現地状況、コメント等
エリヤ：三重県		木曽川左岸 4.6k 地先の田代と思われる。当時の木曽川左岸堤は土堤であった。破堤箇所は、樋門があったとされる。
撮影箇所：木曽岬村		伊勢湾台風被災後に、被災状況を把握するための踏査が行われた。踏査時の調査表には以下のように整理されている。
撮影日：1959年		<10月15日 災害状況調査表>
撮影者：旧建設省		<ul style="list-style-type: none"> ●堤防の様子／前面状況：竹・よし・洲 50m、嵩上げ堤か：嵩上げ堤、旧堤部はどうか：一様に崩壊、法線方向：南、道路を兼用しているか：いる、土質：砂質、水防状況：活動している
資料提供者：木曽川下流河川事務所		<ul style="list-style-type: none"> ●溢流しているか：いる ●溢流の様子：波浪に依る溢流、溢流深(波立)：0.3m ●波の来た方向：南南西、しぶきがこしたか：越した、その高さ：裏法を洗う
状況：一		<ul style="list-style-type: none"> ●木の傾いている方向：南、何度位(地面に対し)：80°、樹種：針葉樹 ●電柱が傾いている方向：南、何度位：80°、電線がついているか：いる ●堤内地の家の壊れ方／壁、屋根、柱：全壊
撮影位置		
※国土地理院発行地形図を使用		